

光明堂と額堂
奉納額他



明治十八年(1885)



後藤仙之助



明治四拾参年五月吉日

後藤祐正



奉納額 06 関谷寶村

昭和十年(1935) 三月



嶋村俊明は十八歳時(明治六年)

十代唐四郎を名跡祈願した奉納額と思われる。



杉崎弥八



後藤清次



この梵鐘は江戸時代末当山中興第十三世照輪僧正代に
神田鍋町の藤原国信により鑄造され現本堂が完成する
昭和四十三年まで毎日時を告げていた鐘である。 重さは **912,5** キロ

アメリカ南北戦争(リンカーン)の時代
將軍家茂の時代の「青銅製大地球儀」
1850~1860年頃の作



後藤正綱 御用勤退官後、天保年間以後



刻銘箇所



刻銘



後藤清次郎



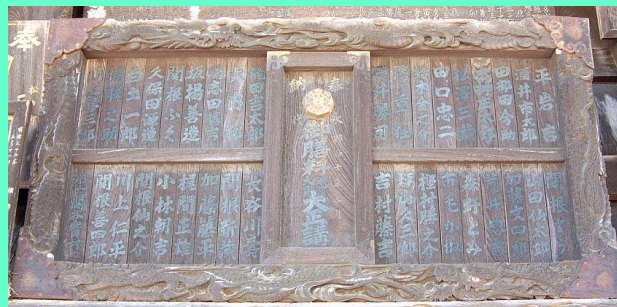
鳴村俊明



杉崎弥八



後藤祐正



関谷寶村



天保二年(1831) 補講 後藤正忠門弟 市藏正國



明王堂の掲額 (東大寺別当道恕書)